

絵本「おみその中のまほうつかい」第2作発刊に当たって

NPO法人わらべ詩では、こうじ君シリーズの絵本「おみその中のまほうつかい」を昨年に第一作を発刊。皆様にご協力頂きまして、お蔭さまで、第2作が完成いたしました。絵本を作ろうと言いだしてから、2年近く絵本作成チームで話し合いを重ねた上、でき上がった本です。

「食は人を作る」と言われるように、何を食べてるかでその人の体も心も変わってきます。

日本人の、緩やかで平和を愛する性格は、日本の食文化の中心である麴によってつくられている、と言っても過言ではないと思います。

その日本人の体の中にある麴のDNAを、子供達にきちんと伝えていくことは、とても大切なことではないでしょうか？

そういう思いから、まずは一番身近にあるお味噌汁を取り上げてみました。

1作目では、こうじくんのお腹の中でのはたらきを、2作目はお味噌ができるまでの不思議な世界を描きました。

この本を見て、子どもたちが「おみそ汁のみた〜い」と言ってくれたらいいなという思いで作りました。

さらに第三作で日本人の起源である縄文時代と、麴のかかわりをお話にできるようにと、話し合いを始めております。

☆NPO法人わらべ詩は、麴など自然な食で元気になることを推進しています。そして、何より将来この国を背負って立つ子供たちが心身共に健やかに育ってくれることを願い活動しております。

この本が私たちの思いに共感して下さる方々のお役に立つことができれば幸いです。

DVDのBGMは、株式会社バイオベルの手廻しオルゴールによるもので、まほう使いこうじ君の呪文の言葉「かむたちかむたち」の文字をそのまま五線に落とし、音にしてみました。

NPO 法人わらべ詩 野田 味家子